

学校だより

やさしい子 たくましい子 考える子

11月号



黒門

令和5年11月1日

発行者 台東区立黒門小学校

校長 石田 隆

秋晴れの空のもとで

校長 石田 隆

メディアセンター(図書室)に『あつかったらぬげばいい』(白泉社 ヨシタケシンスケ)という絵本があります。「ハやがちらかってたらとりあえずむきだけそろえればいい」など、いくつかの悩みと解決策が紹介されています。

今、自分に降りかかっている「困った」は、視点を変えればどうにかなることなのか、誰かの力を借りるのがいいのか、ほったらかしておけばいいのか…。何かしらの「～すればいい」があると思って、肩の力を抜いて生きていけばいいみたいです。

「最高の舞台」となった運動会

「大玉送しも、黒門音頭も、騎馬戦も…初めて！」4年ぶりのみんながそろった運動会となりました。集団演技を2学年合同にしたので、上学年は先輩としての意識をもち、下学年は憧れを抱きながら練習に取り組むことができました。各競技でも、熱戦が繰り広げられました。保護者の皆様からも「練習段階から全力を尽くしていた」「子供たちの力に感動した」等、たくさんの称賛の言葉を頂きました。子供も大人も、初めてがたくさんの運動会でしたが、チーム黒門のパワーで大成功させることができました。ご協力ありがとうございました。



上野恩賜公園開園150周年 に彩りを添える

◎10月19日上野公園竹の台広場で開催されたオープニング・セレモニー(5年生出席)と、21日記念式典の舞台に、5年生が1カ月かけて作成した「金屏風」が飾られました。「上野の山・池から未来へ紡ぐ」をテーマにして、忍岡小学校と同時進行で取り組みましたが、当日は両校のそれぞれの個性を生かした力作が並び、圧巻でした。

(↑完成直後 図工室前にて撮影)

◎「Peace of Light」(上野観光連盟主催)

‘不忍池に映す光のアート’では、宝塚大学の先生方のご指導もと、6年生が作成したプロジェクションマッピングが桜並木を幻想的に盛り上げました。

関係の皆様には、日常より地域を舞台に学習活動を展開している本校の子供たちに相応しい機会を与えていただきましたことに感謝申し上げます。

下級生からの熱いエールを胸に、自己ベスト更新を目指した 連合運動会

練習の成果を発揮できました。応援ありがとうございました。6名が入賞しました。

- | | | | | |
|----------|------|-------|------|-------|
| ・走り高跳び | 女子5位 | 110cm | 8位 | 110cm |
| ・50mハードル | 男子3位 | 8.9秒 | 女子7位 | 9.7秒 |
| ・50m走 | 男子2位 | 7.2秒 | 女子9位 | 8.1秒 |

【走り高跳びは同記録でも規定(試技回数等)により順位が異なります】